



中土佐町権利擁護支援センターだより



☆ 「第 2 回 県民いきいき講座 in 中土佐町」を開催しました。

10 月 20 日(金)に「第 2 回県民いきいき講座 in 中土佐町」を開催しました。

今回の講座は、ファイナンシャルプランナーの石川 智さんをお招きし、「老後の暮らしを考える」というテーマで、医療費・介護費等の出費や相続等、高齢期に向けて予想される“お金の話”についてご講演いただきました。

高齢期の安心への備えとは・・・

石川さんのお話によると、高齢になると退職や労働時間を減らすことによって少なくなる一方で、生活費・税金・自動車の維持費や保険などのお金はかかり、支出が収入を超えてしまうことがあるそうです。収支のバランスを改善したい方は、高額な保険や誰も相続する予定のない土地の税金など、余分な出費はないか見直してみると良いかもしれません。

また、医療や介護が必要になった場合には自己負担がかかります。要介護になった時の生活や費用について家族と話し合ってみてはいかがでしょうか。

今回はお金に関するテーマでしたが、高齢期に困らないためには、医療・介護・高額な保険が必要ないよう日頃から健康でいることと、困ったときに助けてもらえる家族・親族や地域との関係づくりもとても大切だそうです。



※ファイナンシャルプランナーとは、家計管理や貯蓄計画、資産運用のアドバイスなどをする仕事です。

☆ 判断力に自信がなくなった時、財産管理はどうしたら？



もし、認知症や障害などによって自分で財産を守ることが難しくなった場合には、財産管理や福祉サービス利用のお手伝いをしてくれる『日常生活自立支援事業』や『成年後見制度』という制度があります。安心して生活を続けられるよう、制度活用も検討してみてください。お気軽に社会福祉協議会までお問合せください。